観光と交通

輝かしい種子島を作るために

種子島高校　２班
メンバー: 大山瑚姫　實佑莉　登凜佳　松元敬太

テーマ設定の理由

- 西之表市がもっと観光客で賑わってほしいから。

１.課題

1　観光客の島内の移動手段について

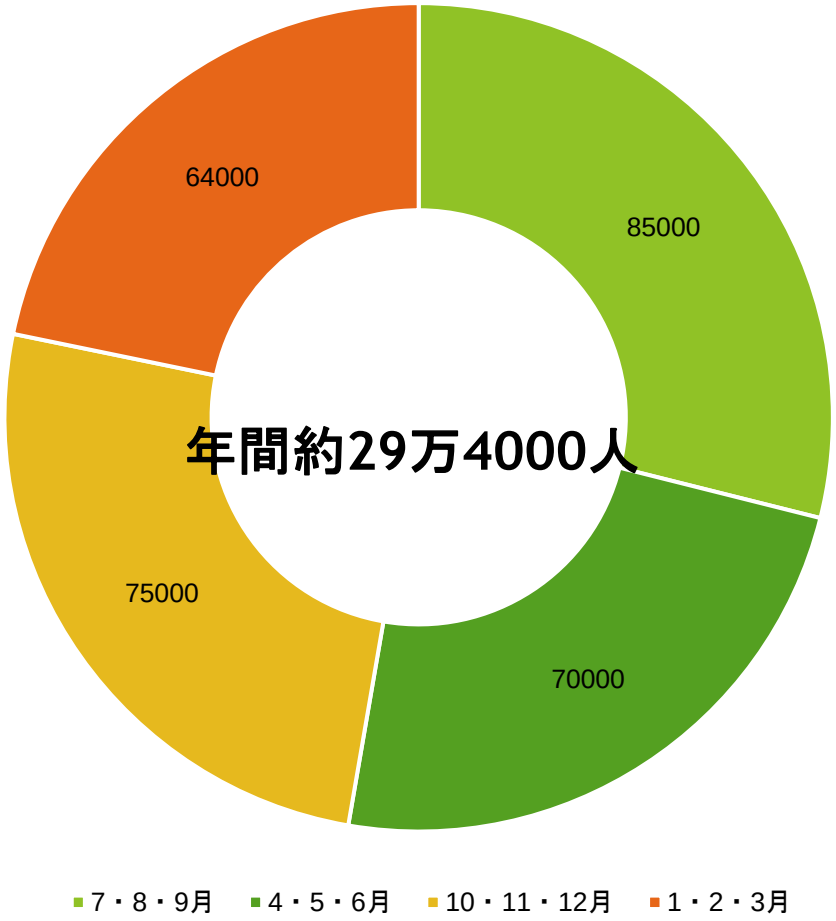
2　西之表市をもっと知ってもらうには

２．現状

- 観光面
  →冬の観光地やイベントが少ない。
- 交通面
  →島内での移動が不便である。

西之表市の観光客数

▶平成３０年



夏に比べて冬のほうが約２万人も観光客数が少ない。

→冬のイベント・観光地が少ないから？

島内の移動手段

レンタカー　・・・免許を持っていない人は使えない。土地勘がないとナビだけでは不安

タクシー　・・・高い。島であまり走っていなく、捕まえにくい。

バス　・・・他と比べて本数が少なく、一本逃したら次のバスまでの待ち時間が長い。

どんがタクシーについて

・R3年度の平均利用者数（ひと月あたり）
　：１，３００人
・登録者数：３０００人
　→そのうちの２０００人が６５歳以上の高齢者
・高校生の利用者数は３％

・利用申請書を出した西之表市在住の人もしくは実家が西之表市内にある人しか利用できない。
・若者の利用者数が少ない。

３．解決策の提案

①もっと多くの人がどんがタクシーを利用しやすくする。

②西之表市が主催の冬のイベントを作る。
Ex: イモ祭り、冬の桜まつりなど

③種子島高校生と連携して、種子島の観光地や宿泊施設の情報、交通機関などについて,島外の人向けのSNSアカウントを創設する。

④冬の観光客に
割引をする。

ご清聴ありがとうございました！！